

富士電機技能研修所 技能五輪見学会 開催!

7月11日(木)pm 五輪見学



**高い目標を持って努力する姿から、
挑戦する意欲を感じ取って欲しい**

富士電機技能研修所は、高校を卒業して1年目の新入社員が、寮生活を送りながら、豊富な実技研修と座学を通し、様々な技術技能を学ぶ場です。昨年、三重工場地区から埼玉地区へと移管しましたが、卒業生は1100名を超え、各工場・事業所にてものづくりの核となり活躍しています。

技能五輪は技能研修所とは異なる人材育成プログラムですが、同じ世代の若者が高い目標を目指し、厳しい訓練に取り組む姿、作品のレベルの高さは、技能研修生にとっても大きな刺激になります。研修生には、技能五輪を通して、富士電機が培って来た「ものづくりへのこだわり」や「挑戦する意欲」を感じ取ってもらいたいと考えています。

(Fe技術・技能教育部 部長:郡浜)

訓練を通して「人をつくる」

技能五輪は高校卒業後の数年間、頂点を目指して取り組む特別な教育訓練です。特殊な技術技能を習得すると思われることも多いのですが、訓練の多くは五輪を卒業した後の実務でも活用できるとも有意義なものです。

高いレベルで課題を完成させるためには、技術技能だけでなく、それを競技本番で発揮する「精神力」や2日間に渡る競技を乗り切る「体力」をつけることも必須です。

そのためには、自らの弱点を認識し、地味で地道な訓練や体力強化を進めます。厳しい訓練を通して、努力の重要性を学び、成果を出すことで達成感を味わい、多くの方々と接することで感謝の気持ちを持ち、社会に貢献できる人材に育てて欲しいと考えています。(技能五輪指導員 中山)



技能五輪を見学する入社1年目技能研修生

SE部 遮断器「保守実践道場」

高圧遮断器(VCB等)は、富士電機機器制御(株)吹上工場生産されている商品です。発電所・ビル・工場などにある受変電設備には必ず設置され、事故電流の遮断などにより電気設備を安全に運用するための役割を担う、とても大切な機器です。

SE部では、顧客に納入設置された高圧遮断器の保守点検サービスを行っていますが、新たに市場へ投入される商品だけでなく、納入から10年以上を経過した古い遮断器についても適切な点検保守の実施により、お客様が安全に安心して使用できるよう、「保守点検サービス業務の教育」に力を入れております。

昨年、埼玉地区への拠点移動を機会に、自部門・他部門やFEグループの保守点検サービス担当者などを対象に、遮断器の保守点検に関する実務教育を体系的に受講頂ける研修室「実践道場」を開設しました。

(SE部 部長:在家)

2013上期実績

SE部主催遮断器保守メンテナンス教育

4月、6月 FEグループの協力会社(2回)

7月 FEグループ対象 初級・中級(2回)

<プログラム>

- ・遮断器の構造、機能と特徴
- ・保守点検、メンテナンスの基礎、延命化と機器更新について
- ・過去の不具合事例、緊急処置/対処方法など

遮断器保守実践道場

気持ちを込めて
看板を自作しました



SE部 秋山主任

B棟 南側